

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 15 日

熊本県知事 殿

提出者

住所 熊本県上益城郡益城町田原2025-5

株式会社 同仁化学研究所

氏名 上野 右一郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 096-286-1515

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 同仁化学研究所
事業場の所在地	熊本県上益城郡益城町田原2025-5
計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	1697 試薬製造業
②事業の規模	36.3億(令和4度実績)
③従業員数	131名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	図1 廃棄物処理フロー図 参照

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

図2 管理体制図 参照

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（4年度）実績】										
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類	廃油 (有害含む)	強酸							
	排出量	125.82 t	7.02 t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)										
生産量の増加に伴い、前年度より排出量がやや増加した。 排出物の一部は有価物として排出しており、その対象品目を拡大するための調査を進めている。										
【目標】										
② 計画	特別管理産業廃棄物の種類	廃油 (有害含む)	強酸							
	排出量	170.00 t	15.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)										
特別管理産業廃棄物の排出量は、販売量、及びそれに伴う生産量の予測から増加していくと見込んでいるが、引き続き有価物化を更に推し進めることで、排出量の抑制に取り組みたいと考えている。										

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	1) 生産現場に分別用の容器を設置し、廃棄物の種類毎に収集する。 2) 最終保管場所である産業廃棄物庫にも廃棄物の種類毎に収集場所を決めて保管する。									
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	上記取組みを継続する。									

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】							
特別管理産業廃棄物の種類	廃油(有害含む)	強酸							
自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
検討を行ったが実現しなかった。									
② 計画		【目標】							
特別管理産業廃棄物の種類	廃油(有害含む)	強酸							
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
社内での再生利用の検討を継続する。									

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】							
特別管理産業廃棄物の種類	廃油(有害含む)	強酸							
自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
特になし									
② 計画		【目標】							
特別管理産業廃棄物の種類	廃油(有害含む)	強酸							
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t							
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
特になし									

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（4年度）実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	廃油(有害含む)	強酸						
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の埋立処分量	0.00 t	0.00 t						
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の埋立処分量								
(これまでに実施した取組)									
特になし									
【目標】									
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	廃油(有害含む)	強酸						
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の埋立処分量	0.00 t	0.00 t						
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の埋立処分量								
(今後実施する予定の計画)									
特になし									

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（4年度）実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	廃油(有害含む)	強酸						
	全処理委託量	125.82 t	7.02 t						
	優良認定処理業者への処理委託量	97.73 t	0.00 t						
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t						
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t						
	特別管理産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託料								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
(これまでに実施した取組)									
1) 契約の通りに適切に処理されているか定期的に現地確認を実施する。 2) 処理業者の再利用を可能にする、又は容易にする様に社内で廃棄物の分別・仕分けを行い、また、依頼業者との情報交換により可能な場合には再利用のための処理を施す。									

【目標】									
① 計画	特別管理産業 廃棄物の種類	廃油 (有害含む)	強酸						
	全処理委託量	170.00 t	15.00 t						
	優良認定処理業者 への処理委託量	100.00 t	10.00 t						
	再生利用業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t						
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t						
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t						
	特別管理産業 廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者 への処理委託量								
	再生利用業者 への処理委託量								
	認定熱回収業者 への処理委託料								
認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量									
(今後実施する予定の取組)									
1) 契約の通りに適切に処理されているか定期的に現地確認を実施する。 2) 処理業者の再利用を可能にする、又は容易にする様に社内で廃棄物の 分別・仕分けを行い、また、依頼業者との情報交換により可能な場合 には再利用のための処理を施す。									
※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	上野 右一郎	提出者の住所	熊本県上益城郡益城町田原2025-5 株式会社 同仁化学研究所
事業場の名称	株式会社 同仁化学研究所	事業場の所在地	熊本県上益城郡益城町田原2025-5
内容年度	令和 5 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状／計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況					
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量				
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J	
廃油 (有害含む)	現状	125.82	0.00	0.00	0.00	0.00	125.82	97.73	0.00	0.00	0.00	
	計画	170.00	0.00	0.00	0.00	0.00	170.00	100.00	0.00	0.00	0.00	
強酸	現状	7.02	0.00	0.00	0.00	0.00	7.02	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	15.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.00	10.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	現状	132.84	0.00	0.00	0.00	0.00	132.84	97.73	0.00	0.00	0.00	
	計画	185.00	0.00	0.00	0.00	0.00	185.00	110.00	0.00	0.00	0.00	

図1.廃棄物処理フロー図

代表的生産品の処理フロー

→ 委託処理部分の範囲

発生源	廃棄物	処理・処分 最終処分
製造工程	酸水溶液	中和処理 排水処理 放流
	アルカリ水溶液	中和処理 排水処理 放流
	活性炭(含水)	焼却 燃殻(残渣) 再利用(セメント原料)
	イオン交換樹脂	焼却 燃殻(残渣) 埋立(管理型)
	有機溶剤	燃料化 (再利用)
	含有害金属廃棄物	焙焼 燃殻(残渣) 埋立(管理型)
排水処理工程	排水処理余剰汚泥	焼却、又は燃殻(残渣) 埋立(管理型)
		焙焼
設備管理	潤滑油	焼却 燃殻(残渣) 埋立(管理型)
企業活動全般	不燃物ゴミ	焼却 燃殻(残渣) 埋立(管理型)
工場全般	可燃ゴミ(薬品付着)	焼却 燃殻(残渣) 埋立(管理型)
	可燃ゴミ(一般廃棄物)	(益城町収集・焼却)

図2 管理体制図

総括責任者		取締役試薬開発本部長 : 石山 宗孝
廃棄物担当		組織名 : 技術部 組織人員 : 3名
役割	総括責任者 (試薬開発本部長)	<ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の排出抑制、再生利用、減量化、適正処分の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上での必要な事項を検討する。 ○廃棄物処理方針の策定 ○社員、関連会社に対する教育・啓発 ○廃棄物処理に関する各種事項の承認
	特別管理産業廃棄物 および産業廃棄物 管理担当 (技術部長)	<p>製造工程内で発生する化学薬品系に関する特別産業廃棄物及び産業廃棄物を担当する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理計画の策定 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○マニフェストの交付・管理 ○特別産業廃棄物管理責任者の任務 ○産業廃棄物管理に関する業務 ○監督官庁への各種報告 ○その他、関連する事項
	産業廃棄物及び一般 廃棄物管理担当 (技術課長)	<p>化学薬品系以外の産業廃棄物及び一般廃棄物を担当する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理計画の策定 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○マニフェストの交付・管理 ○産業廃棄物管理に関する業務 ○一般廃棄物管理に関する業務 ○監督官庁への各種報告 ○その他、関連する事項